



公共施設の未来を考えよう！

皆瀬地域の公共施設に関するアンケート調査

湯沢市では、人口減少や少子高齢化に伴い市民ニーズが変化する中で、過去に整備してきた公共施設等の老朽化が進み、現在の施設を今後どのようにしていくかが大きな課題となっています。

平成 29 年 2 月には市全体を経営的な視点で捉え、公共施設等の総合的な管理を推進するため、「湯沢市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

現在は、個々の施設の方向性についてどのようにしていくか、具体的に示す「個別施設ごとの再編計画」の策定を進めています。

個別施設ごとの再編計画策定に向けた検討に当たっては、様々な立場や世代、地域の方々からご意見を伺うことが重要と考え、地域別（旧市町村別）にアンケート調査を実施することとしました。

また、公共施設が抱える主な課題や今後の方針についてまとめたパンフレットを同封しております。ぜひご覧いただき、アンケート調査への回答にご協力くださいますようお願いいたします。

湯沢市長 鈴木 俊夫

◆調査票についてご留意いただきたい事項◆

●本アンケート調査は、平成 30 年 6 月 1 日現在、湯沢市にお住まいの 15 歳以上の方の中から、無作為に抽出したほか、「湯沢市若者や女性が輝くまちづくり推進条例」により、若者の抽出者数を補正し、湯沢市全体（4 地域合計）で 3,200 人の方々に送付しています。

（湯沢地域 825 人、稲川地域 817 人、雄勝地域 808 人、皆瀬地域 750 人）

●氏名や住所を記入する必要はありません。また、回答結果は統計的に処理するため、記入者が特定されることはありません。

●ご本人様のご病気・長期不在などで回答できない場合は、代理の方が記入してください。



湯沢市観光PRキャラクター
こまちちゃん

ご回答期限

ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒に入れて平成 30 年 8 月 29 日（水）までにポストに投函してください。（切手や差出人記名は不要です。）

《問い合わせ先》

調査についてご質問などがありましたら、下記までお問い合わせください。

湯沢市 総務部 企画課 企画政策班 電話 0183-73-2113

FAX 0183-73-2117 Eメール kikaku@city.yuzawa.lg.jp



あなた自身のことについておたずねします

《問1》 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

① 男性	② 女性
------	------

《問2》 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

① 15～19歳	② 20～29歳	③ 30～39歳	④ 40～49歳
⑤ 50～59歳	⑥ 60～69歳	⑦ 70歳以上	



公共施設のことについておたずねします

《問3》 公共施設の再編を含めて、市政に関する情報を得る方法は、どれが多いですか。(○は3つまで)

① 市のホームページ	② 市の広報紙	③ 市からの郵便物
④ 市職員からの説明会	⑤ 市のアンケート調査	
⑥ 市への直接の問い合わせ・情報公開請求		⑦ 市議会議員からの説明
⑧ 市公式サイト以外のネット情報		⑨ SNS
⑩ 新聞	⑪ ラジオ	⑫ □コミ
⑬ その他 ()		



《問4》あなたは、皆瀬地域に下記の施設があることを知っていますか。
 知っている施設がある場合、番号すべてに○をしてください。
 (1つでも○をした方は4 - 1、4 - 2にご回答ください。)

① 集会施設	皆瀬生涯学習センター
② スポーツ施設	皆瀬体育館、皆瀬野球場
③ 観光・レクリエーション系施設	皆瀬観光物産館、とことん山など
④ 福祉・医療系施設	皆瀬診療所、皆瀬更生園、みなせシルバーポート
⑤ 学校教育系施設	小学校、中学校
⑥ 行政系施設	市役所総合支所
⑦ 産業系施設	皆瀬地熱利用農産加工所、かえで庵、あぐり館など

《4 - 1》問4で○をした施設についてお聞きします。

過去1年間にどんな利用目的でどの程度利用しましたか？(○は1つ)

	A 月に1回以上	B 年に数回程度	C 年に1回以下	D 1回も利用したことがない	A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください)
① 集会施設					
② スポーツ施設					
③ 観光・レクリエーション系施設					
④ 福祉・医療系施設					
⑤ 学校教育系施設					
⑥ 行政系施設					
⑦ 産業系施設					

《4 - 2》4 - 1でC(年に1回以下)やD(1回も利用したことがない)に○をされた方にお聞きします。どうい理由で利用が少なかったのですか？(○は1つ)

	A 利用する 必要がない	B 類似の民間施設や 他市町村の施設を 利用している	C 開館時間が 合わない	D 施設の使用 料が高い	E その他 (理由を記述してください)
① 集会施設					
② スポーツ施設					
③ 観光・レクリエーション系施設					
④ 福祉・医療系施設					
⑤ 学校教育系施設					
⑥ 行政系施設					
⑦ 産業系施設					

《問5》 よく利用する公共施設への主な交通手段は何ですか。（○は1つ）

① 徒歩	② 自転車	③ 自家用車
④ 公共交通（バス・電車等）		⑤ 車での送迎（家族・親類など）
⑥ その他（ ）		

《問6》（別紙パンフレットを見て）市が公共施設の再編に取り組んでいることをあなたはご存知ですか。（○は1つ）

① よく知っている	② 多少知っている
③ 聞いたことはあるが、あまり知らない	④ 知らない

《問7》 皆瀬地域の主な公共施設の管理運営費等は以下のとおりです。こうした実態についてご存知ですか。（○は1つ）

① よく知っている	② 多少知っている
③ 聞いたことはあるが、あまり知らない	④ 知らない

分類	施設名称	建築年	老朽化率 (%)	構造	支出(千円)			収入(千円)			差引一般財源 (千円) (市民全体の負担)	
					維持管理経費	維持管理に係る人件費	計	使用料(利用者負担)	その他	計		(参考)指定管理者の利用料収入
集会施設	皆瀬生涯学習センター (皆瀬公民館)	S51	105	鉄骨造	4,881	10,513	15,393	39	320	359		15,034
スポーツ施設	皆瀬野球場	S56	146	木造	541	1,177	1,718	25		25		1,693
スポーツ施設	皆瀬体育館	S48	126	鉄骨造	1,186	2,022	3,208	58		58		3,150
レクリエーション施設・観光施設	皆瀬観光物産館	H3	53	木造	1,271		1,271	246	572	818		453
レクリエーション施設・観光施設	とことん山	H3	114	木造	14,550		14,550		1	1	10,953	14,549
産業系施設	皆瀬農業技術開発研究施設 あぐり館	H11	77	木造	107		107				4,917	107
産業系施設	皆瀬農産物処理加工直売施設 かえで庵	H9	133	木造	286		286				14,121	286
産業系施設	皆瀬地熱利用開発センター	S40	217	軽量鉄骨造	575	16	591	13		13		578
学校	皆瀬中学校	S53	83	鉄筋コンクリート	18,340	8,000	26,340					26,340
高齢福祉施設	高齢者生活支援ハウス みなせシルバート	H13	34	鉄筋コンクリート	7,360		7,360				1,727	7,360
医療施設	皆瀬診療所	S46	90	鉄筋コンクリート	6,857	30,311	37,167	58,664	2,014	60,677		-23,510
庁舎等	湯沢市役所 皆瀬庁舎	S45	92	鉄筋コンクリート	9,501	1,532	11,033	1,492		1,492		9,542

※利用状況やコスト等は、原則としてH27・H28の2ヵ年平均で算出しています。
 老朽化率は耐用年数に対する経過年数の割合です。(H29.4.1現在で算出)
 ⇒老朽化率が100%に到達すると、一般的に更新する時期が到来していると言えます。
 本データは今後更新する場合があります。

《問8》 今後、 少子高齢化が進展し、 人口と税収の減少が見込まれる中、 すべての公共施設をこれまで同様に維持していくことは、 非常に厳しい状況です。 主な公共施設の管理運営費等を見たうえで、 今後どのようにしていくことが望ましいと考えますか。（○は1つ）

①	公共施設の量はまだ不足しているので、借金をしてでも施設を増やすべき
②	今ある公共施設はすべて必要なので、他の行政サービスを廃止・縮小してでも、現状の施設を維持すべき
③	公共施設の必要性を見直し、人口や税収など身の丈にあった公共施設の質・量にするべき
④	必要性の低い公共施設については、積極的に複合化（異なる機能をもつ施設を一つの建物にまとめること）や集約化（同じ機能をもつ施設を一つに統合すること）などを進めるべき
⑤	近隣市町村や国・県、民間企業と連携を進めながら、公共施設の量を減らしていくべき
⑥	その他（ ）

《問9》 皆瀬地域で将来にわたり、優先的に残すべきと考える公共施設は何ですか。（3つまで）
また、その施設を選んだ理由を教えてください。

①	集会施設	皆瀬生涯学習センター
②	スポーツ施設	皆瀬体育館、皆瀬野球場
③	観光・レクリエーション系施設	皆瀬観光物産館、とことん山など
④	福祉・医療系施設	皆瀬診療所、皆瀬更生園、みなせシルバート
⑤	学校教育系施設	小学校、中学校
⑥	行政系施設	市役所総合支所
⑦	産業系施設	皆瀬地熱利用農産加工所、かえで庵、あぐり館など
⑧	市営住宅	

優先的に残すべきと考える施設の番号（①～⑧）とその理由

番号	理由

《問10》 どうしても現状の公共施設を維持できない場合、施設を減らすことの検討も想定されます。どうしても施設を減らさなければならなくなった場合、皆瀬地域で将来的に廃止してもやむを得ないと考える施設は何ですか。
 (3つまで)
 また、その施設を選んだ理由を教えてください。

① 集会施設	皆瀬生涯学習センター
② スポーツ施設	皆瀬体育館、皆瀬野球場
③ 観光・レクリエーション系施設	皆瀬観光物産館、とことん山など
④ 福祉・医療系施設	皆瀬診療所、皆瀬更生園、みなせシルバート
⑤ 学校教育系施設	小学校、中学校
⑥ 行政系施設	市役所総合支所
⑦ 産業系施設	皆瀬地熱利用農産加工所、かえで庵、あぐり館など
⑧ 市営住宅	

将来的に廃止してもやむを得ないと考える施設の番号(①～⑧)とその理由

番号	理由

《問11》 公共施設が減ることになった場合、どのようなことに不安を感じますか。
 (○は1つ)

① 距離が遠くなることによる施設への交通手段の確保
② 混雑による利用したい時間帯の利用の制限
③ 駐車場の十分な確保
④ 複合化など様々な機能が入ることにより使いにくくなる(分かりにくい)
⑤ 不安はない
⑥ その他 ()

《問12》施設にかかる維持費用を削減する方法として「複合化（パンフレット7ページを参照）」がありますが、今後、このような方法をうまく活用して施設の量を減らしていくという考え方についてどう考えますか。
(○は1つ)

① 利用率や利便性向上のため、積極的に複合化を進めるべきである
② 経費削減のためにはやむを得ない
③ 各地域に身近な施設を配置する必要があるので複合化は避けるべきだ
④ わからない
⑤ その他 ()

《問13》施設の管理運営には、市の直営管理や指定管理者制度（公の施設の管理を市が指定する団体に管理してもらう制度）、民営化など様々な形態がありますが、地域の身近な施設を、地域住民（自治組織など）が自ら管理運営することについてどう考えますか。(○は1つ)

① 地域の实情に合わせた、独自性のある運営が可能となるため、積極的に進めるべきである
② 経費削減につながるとすればやむを得ない
③ 市が直営で管理することが望ましいので避けるべきだ
④ わからない
⑤ その他 ()



《問 14》 公共施設の再編を含めて、市政に関する意見を提出したり、議論に参加する場合の方法として、あなたが参加等してみたいものは何ですか。
(○は3つまで)

① 市長への手紙、担当課宛のメール	② 希望者へのアンケート
③ 無作為抽出のアンケート	④ 市全体を対象とした説明会
⑤ 地区ごとの意見交換会	⑥ 市長との意見交換会
⑦ 市議会議員との意見交換会	⑧ 議会への請願、陳情
⑨ 市民同士で今後の施設のあり方を考える会	⑩ わからない
⑪ その他 ()	

パンフレットを見た感想、公共施設再編に対する意見・提言、その他ございましたらご自由にご記入ください。

<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
この調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、
8月29日（水）までにご返送ください。